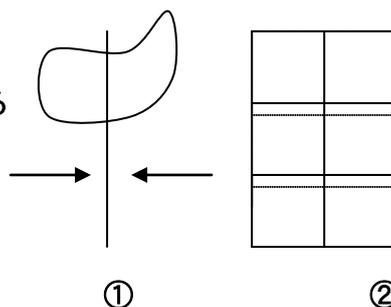


## 抜糸後のテーピングについて

傷をきれいに治すためには、手術できれいに縫合することも大切ですが、手術後の処置も大切です。抜糸後、創部が安定するまでの間(3~6ヶ月)は傷の幅が広がりやすい状態にあるため、創部を動かしたり、ひっぱったりすると傷はきれいに治りません。そのために抜糸後、テープ固定をお勧めしています。

### 1. テープの貼り方

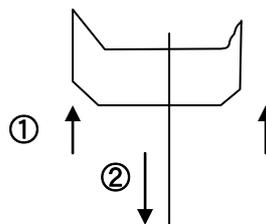
- ① 片側を貼り、傷を引き寄せながらもう片方を貼る
- ② 3-5mm重ねて貼る



### 2. テープの剥がし方

テープが密着してはがれにくいときは、  
お風呂上りなどにはがして下さい

- ① 両端から傷の近くまではがす
- ② 傷の方向にはがす



### 3. テープの交換

週2回程度を目安に交換してください。その他、剥がれた時にはすぐに貼りかえてください。ただ、あまり頻回に交換すると傷を刺激して逆効果になることもありますのでご注意ください。

### 4. 入浴・洗顔

テープを貼ったまま入浴し、テープがはがれないように洗ってください。入浴後はテープの上から水気を軽く押さえるようにして拭き取して下さい

### 5. テープかぶれの激しいとき

かぶれたところを避けて貼りますが、なるべく早く担当医師に相談して下さい

### 6. テープ固定をやめる時期

術後3から6ヶ月程度。傷跡の赤味がなくなることを目安にすればよいのですが、個人差がありますので、担当医師の指示に従ってください。